



2022年4月22日

各位

会社名 株式会社 技研製作所  
代表者名 代表取締役社長 森部 慎之助  
(コード番号 6289 プライム市場)  
問合せ先 専務取締役 前田 みか  
(TEL 088-846-2933)

## 2022年8月期 第2四半期決算説明資料に関するお知らせ

2022年8月期第2四半期の決算概要および2022年8月期の業績予想等の説明資料を作成いたしましたので、別紙のとおりお知らせいたします。

以上



# 2022年8月期 第2四半期決算概要

**株式会社 技研製作所**

〈証券コード:6289〉

## (1) 建設機械事業

- 顧客の設備投資意欲の回復に伴い販売は堅調に推移。
  - ✓ 400mm幅U形鋼矢板用のサイレントパイラー F 101, F 111, SX1などの一般機の入替え
  - ✓ 900mm幅ハット形鋼矢板用のサイレントパイラー F301-900の新規需要

## (2) 圧入工事事業

- インプラント工法の適用範囲が拡大。
  - ✓ 海岸堤防や河川護岸などの治水施設の整備
  - ✓ 港湾施設の岸壁改良
  - ✓ 道路復旧や地すべり対策
  - ✓ 道路の延伸・改良など

中でもジャイロプレス工法による道路工事案件が増加。

- 令和2年7月豪雨災害による道路崩落復旧工事（大分県）
- 地すべりによる道路沈下復旧工事（長野県）
- 下記、当社HPニュースリリース

[球磨川氾濫による道路擁壁の崩落現場 早期復旧に「ジャイロプレス工法®」](#)

- オーストラリアのシドニーフィッシュマーケット再開発プロジェクトにおいて基礎工事の圧入施工を開始。

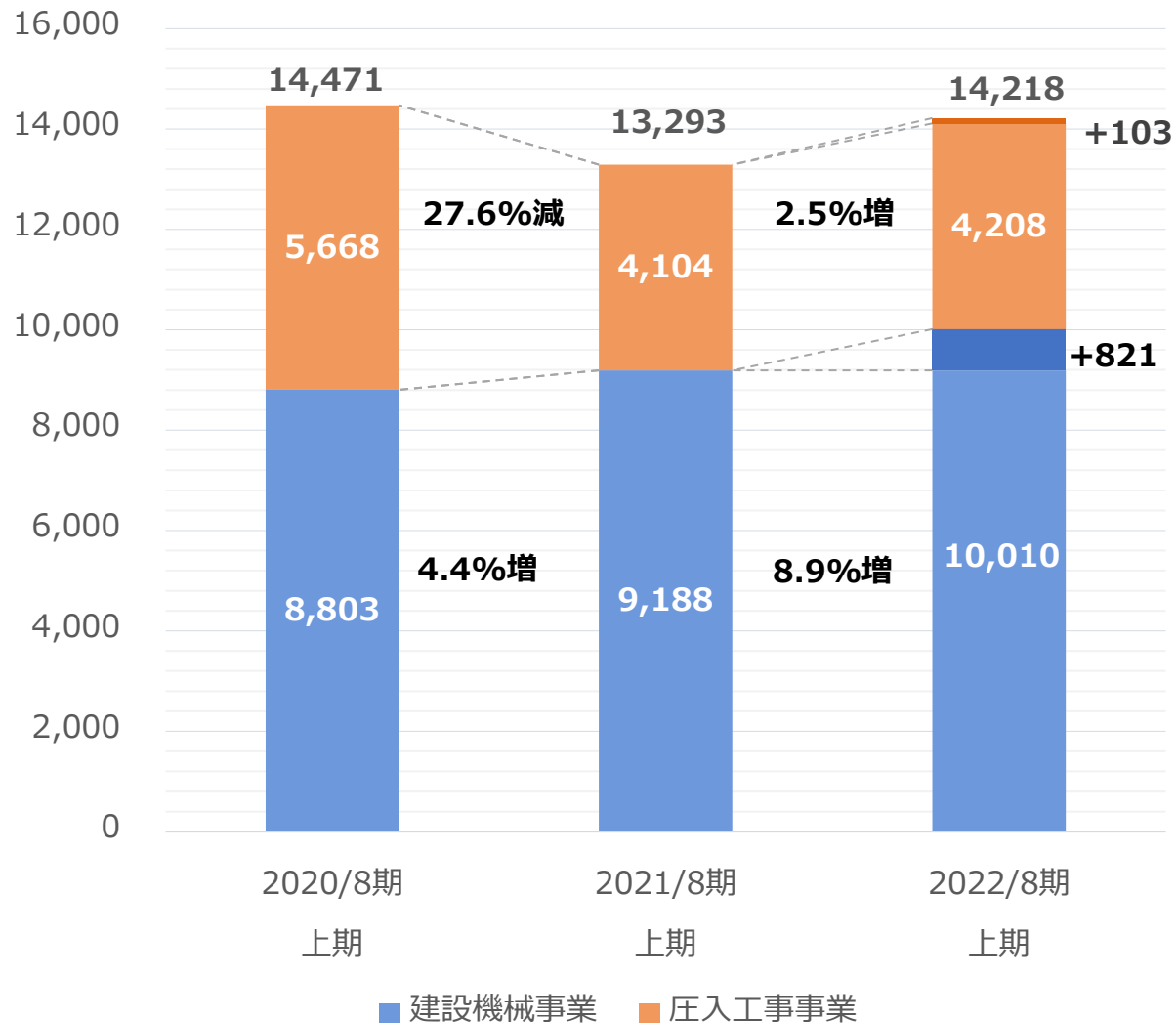
単位：百万円

	2020 / 8期		2021 / 8期		2022 / 8期	
	上期実績	上期実績	前年比	上期実績	前年比	
売上高	14,471	13,293	▲8.1%	14,218	+7.0%	
営業利益	2,491	2,169	▲12.9%	2,786	+28.4%	
経常利益	2,532	2,220	▲12.3%	2,864	+29.0%	
四半期純利益※	1,688	1,446	▲14.3%	1,893	+30.9%	
1株純利益	61.88円	52.85円	▲14.6%	68.91円	+30.4%	

※四半期純利益：親会社株主に帰属する四半期純利益

# 決算概要－セグメント別売上推移

単位：百万円



## ◇建設機械事業 821百万円増

顧客の設備投資意欲の回復。

- ・ 400mm幅U形鋼矢板用
- ・ 900mm幅ハット形鋼矢板用

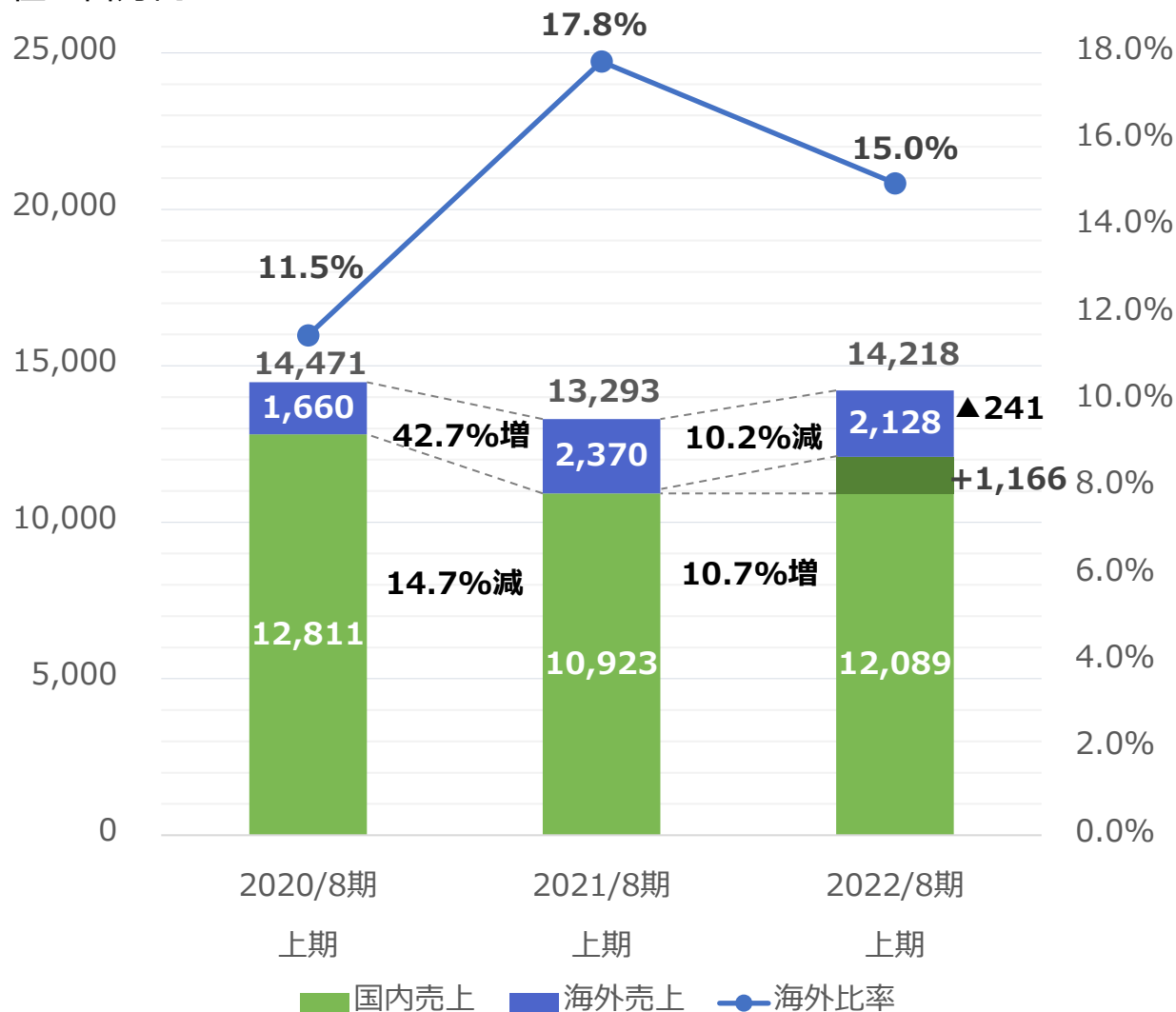
サイレントパイラーの販売が堅調に推移。

## ◇圧入工事業 103百万円増

工法の適用範囲の拡大により増収。

# 決算概要－国内・海外売上推移

単位：百万円



## ◇国内売上 1,166百万円増

顧客の設備投資意欲の回復。

- ・ 400mm幅U形鋼矢板用
- ・ 900mm幅ハット形鋼矢板用

サイレントパイラーの販売が堅調に推移。

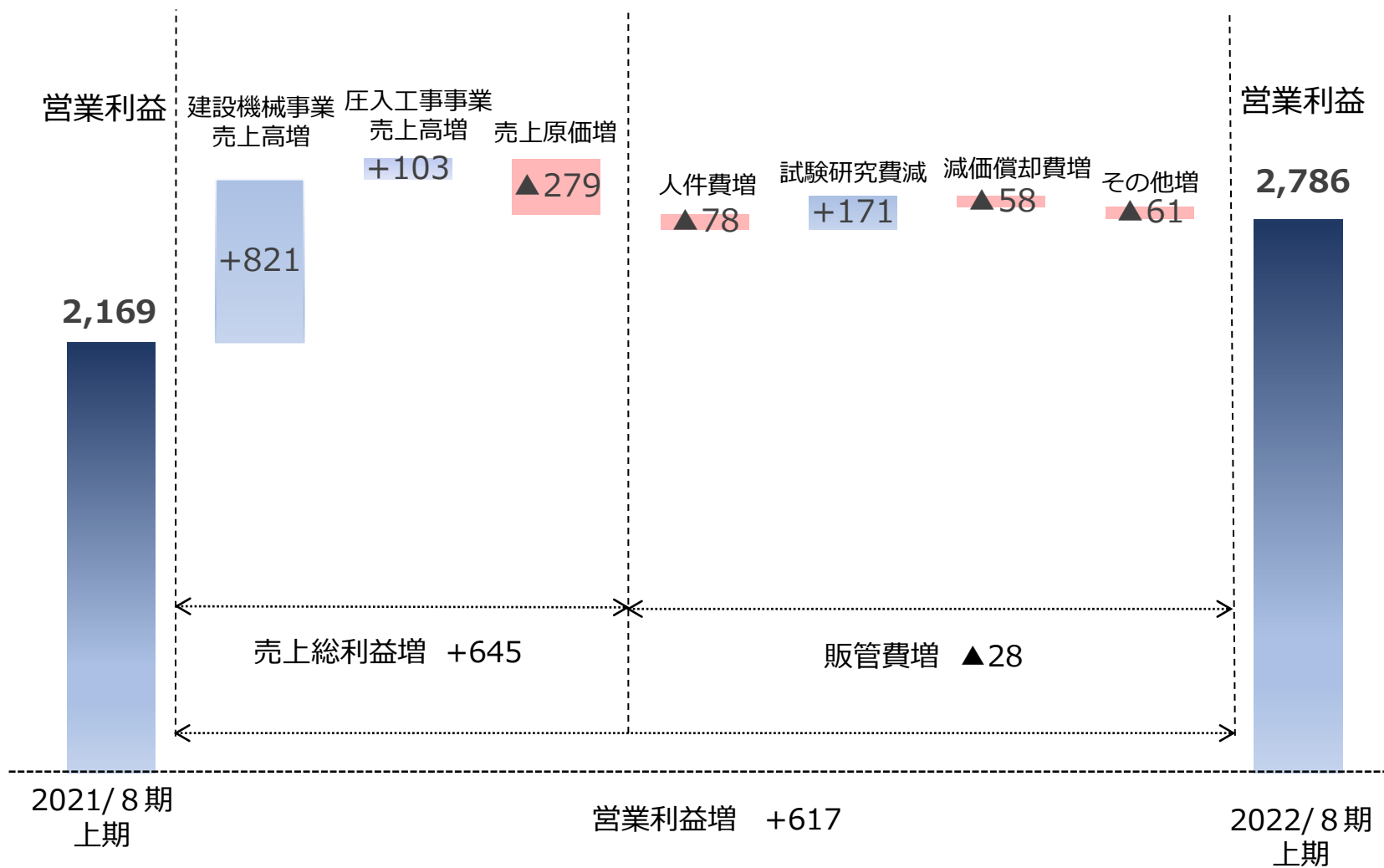
## ◇海外売上 241百万円減

南米向け製品販売が減少。

# 決算概要 – 営業利益増減



単位：百万円

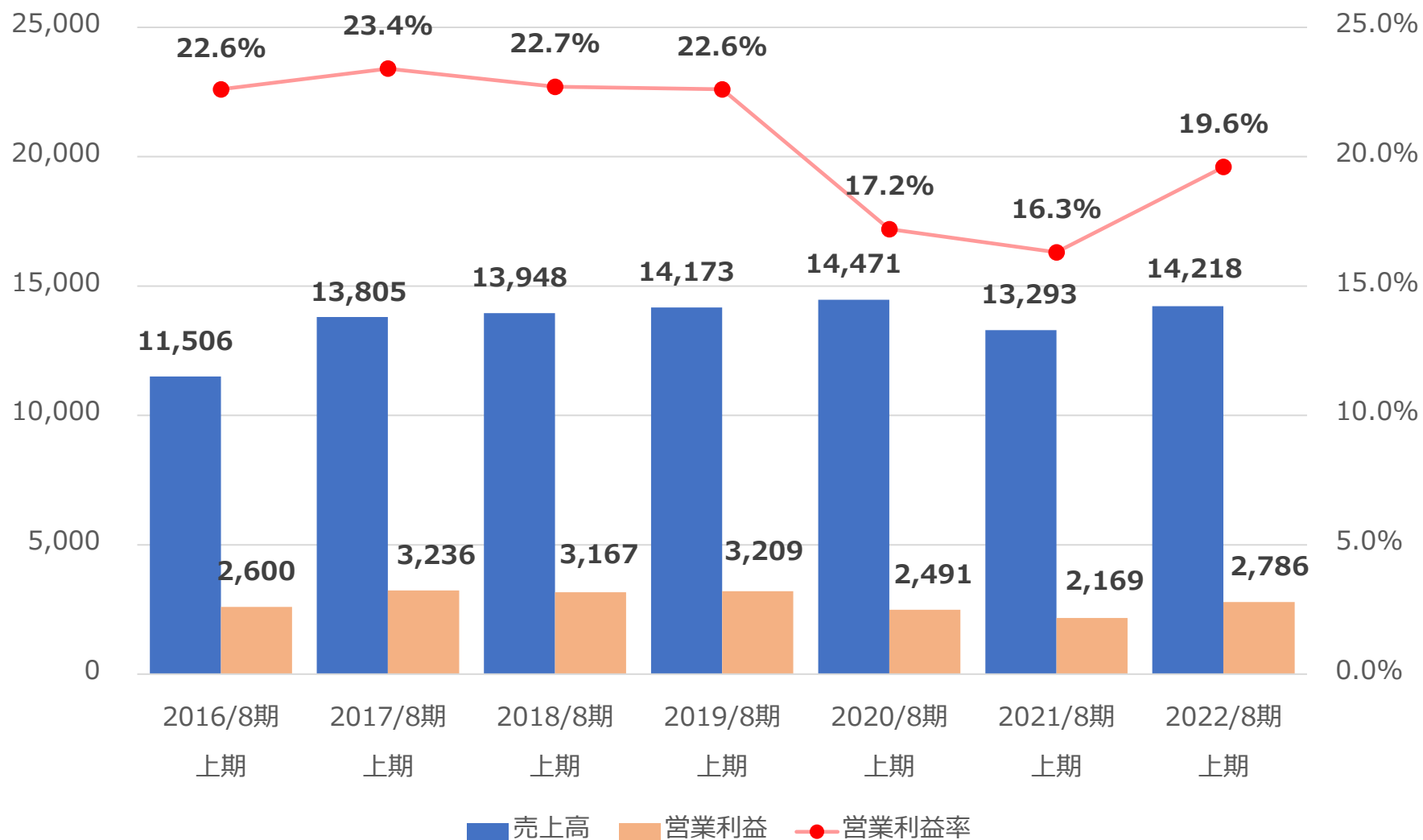




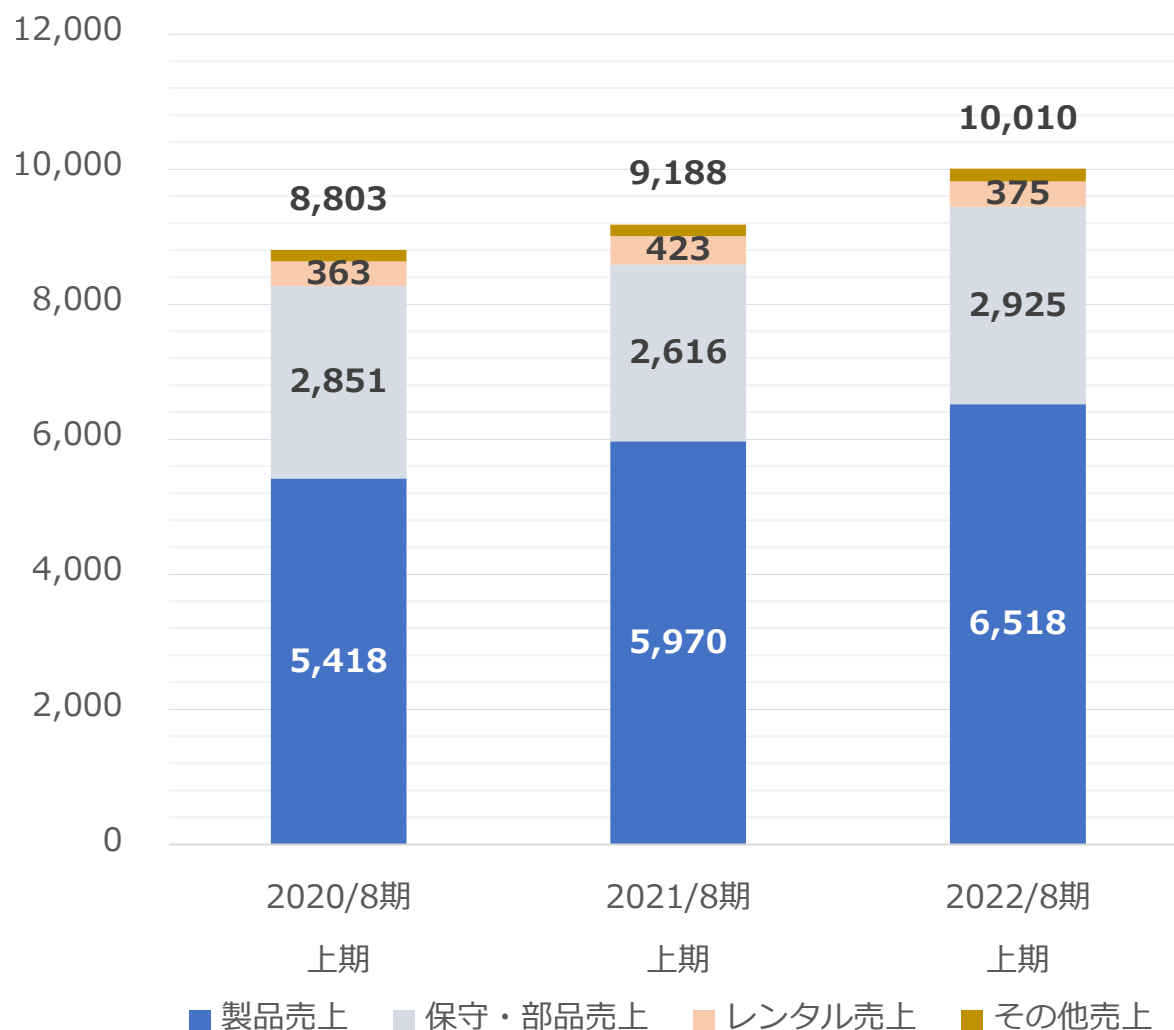
# 決算概要 – 営業利益率推移



単位：百万円



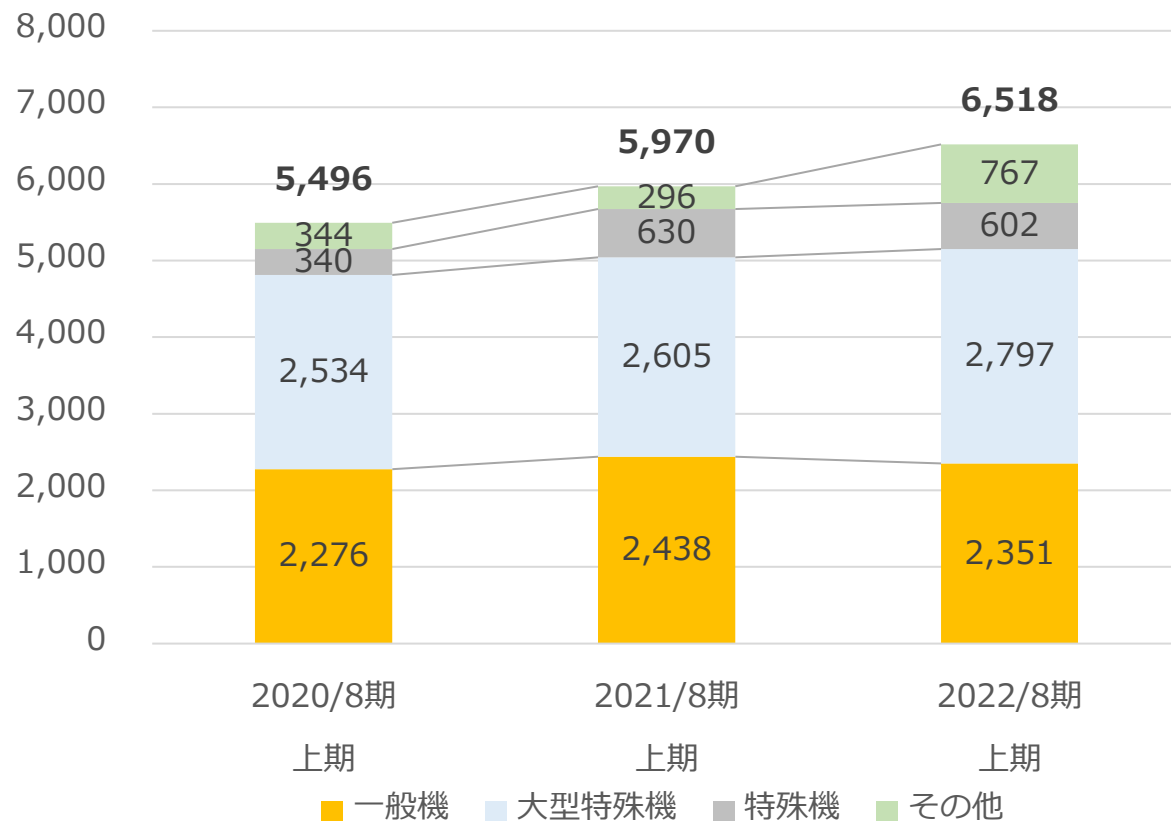
単位：百万円



- 民間建設投資の増加により顧客の設備投資意欲が回復し、製品販売が増加。
- 市場での稼働台数の増加にともない、保守・部品売上は堅調に推移。

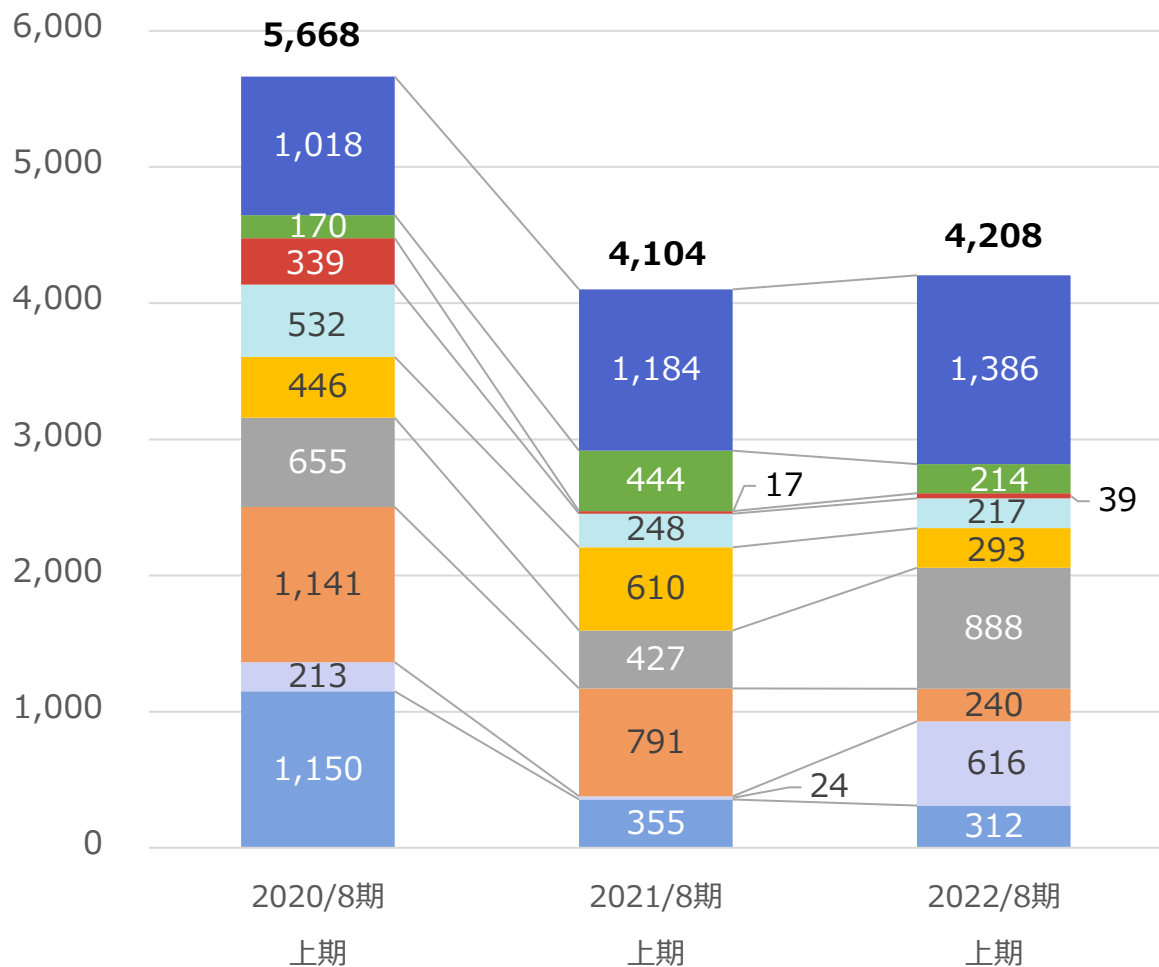
単位：百万円

## 製品区分別出荷額推移



- 特殊機**  
 超低空頭対応圧入機  
 ゼロ矢板圧入機  
 GRBシステム など
- 大型特殊機**  
 回転切削圧入機（ジャイロ）  
 ハット形鋼矢板900mm幅対応機  
 鋼管圧入機 など
- 一般機**  
 U形鋼矢板400mm幅対応機  
 など

単位：百万円



## 国内売上の減少

緊急性や重要性の高い、防災・減災工事や災害復旧工事でインプラント工法の採用が広がるも、関東での河川・護岸の改修といった大型工事の減少により減収。

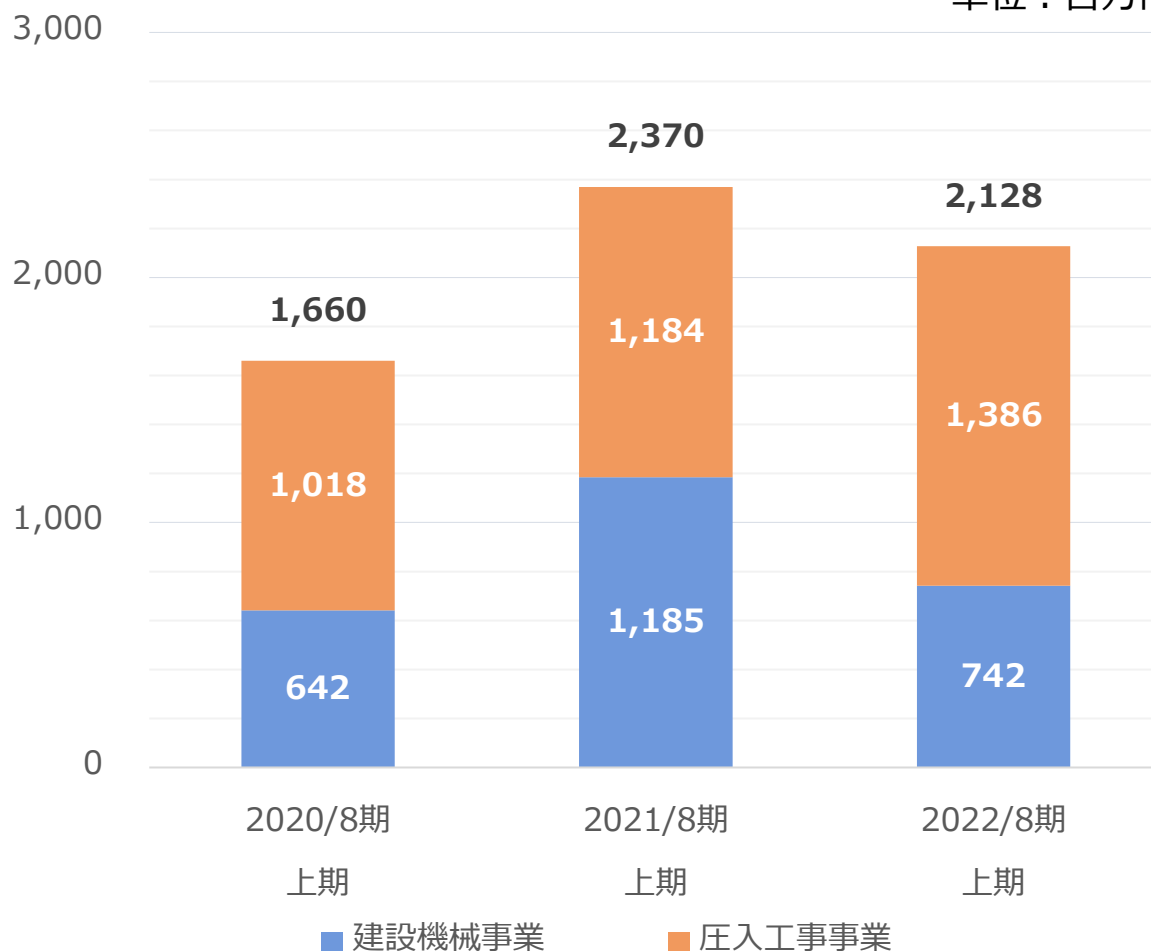
## 海外売上の増加

オセアニア地域での売上増加。

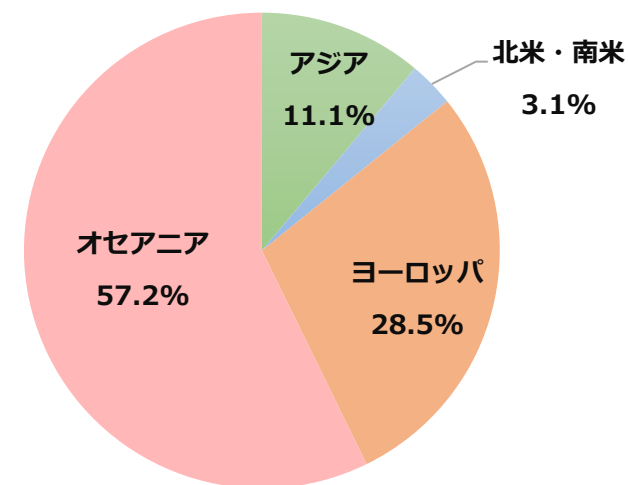
■ 四国 ■ 九州 ■ 関東 ■ 東北 ■ 中部 ■ 近畿 ■ 北海道 ■ その他国内 ■ 海外

## セグメント別海外売上高

単位：百万円



## 海外売上高分布率



# 決算概要 – 連結貸借対照表



単位：百万円

科目	2021/8期末	2022/8期 上期	前期増減額
<b>資産の部</b>			
流動資産	26,907	27,745	837
固定資産	24,759	24,209	▲549
<b>資産合計</b>	<b>51,667</b>	<b>51,954</b>	<b>287</b>
<b>負債の部</b>			
流動負債	10,527	9,899	▲628
固定負債	1,594	1,460	▲134
<b>負債合計</b>	<b>12,122</b>	<b>11,359</b>	<b>▲762</b>
<b>純資産の部</b>			
株主資本合計	39,253	40,318	1,065
その他の包括 利益累計額合計	▲145	▲174	▲29
新株予約権	0	–	▲0
非支配株主持分	435	450	14
<b>純資産合計</b>	<b>39,544</b>	<b>40,594</b>	<b>1,050</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>51,667</b>	<b>51,954</b>	<b>287</b>

現金及び預金の増加 1,639百万円  
棚卸資産の減少 ▲527百万円

有形固定資産の減少 ▲613百万円  
投資その他の資産の増加 86百万円

電子記録債務の減少 ▲146百万円  
賞与引当金の減少 ▲281百万円

利益剰余金の増加 933百万円

# 決算概要－連結キャッシュ・フロー計算書



単位：百万円

区分	2021/8期 上期	2022/8期 上期	前期増減額
営業CF	3,770	3,448	▲321
投資CF	▲1,229	▲2,371	▲1,141
財務CF	▲1,304	▲962	341
現金等 期首残高	5,324	5,666	342
現金等 期末残高	6,598	5,806	▲791

## ◇営業CF

前期増減額

▲321百万円

- ・法人税等の還付額の減少などの影響で営業CFは減少

## ◇投資CF

2022/8期

▲2,371百万円

- ・定期預金の増加 ▲1,500百万円
- ・有形固定資産の取得による支出 ▲845百万円

## ◇財務CF

2022/8期

▲962百万円

- ・配当金の支払額 ▲957百万円

# 2022年8月期 業績予想



単位：百万円

	2021/8期 実績	2022/8期予想			
		上期実績	下期予想	通期予想	前年比
売上高	27,618	14,218	15,781	30,000	+8.6%
営業利益	3,997	2,786	1,713	4,500	+12.6%
経常利益	4,161	2,864	1,685	4,550	+9.3%
当期純利益 <sup>※</sup>	3,073	1,893	1,306	3,200	+4.1%
1株純利益	112.22円	68.91円	47.78円	116.69円	+4.0%

※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益

## (1) 国内展開

### ◎インプラント工法の採用拡大

- 河川事業、急傾斜地防災、道路防災、高速道路リニューアル、港湾整備事業、ため池の耐震化対策、民間プラントの液状化対策など、インプラント工法の採用拡大

### ◎顧客の設備投資意欲の回復

- 防災・減災、国土強靱化施策を中心にインフラ整備など公共工事は底堅く推移
- 首都圏の再開発、大阪万博にともなう近畿圏の再開発、企業による事前防災など民間工事の増加

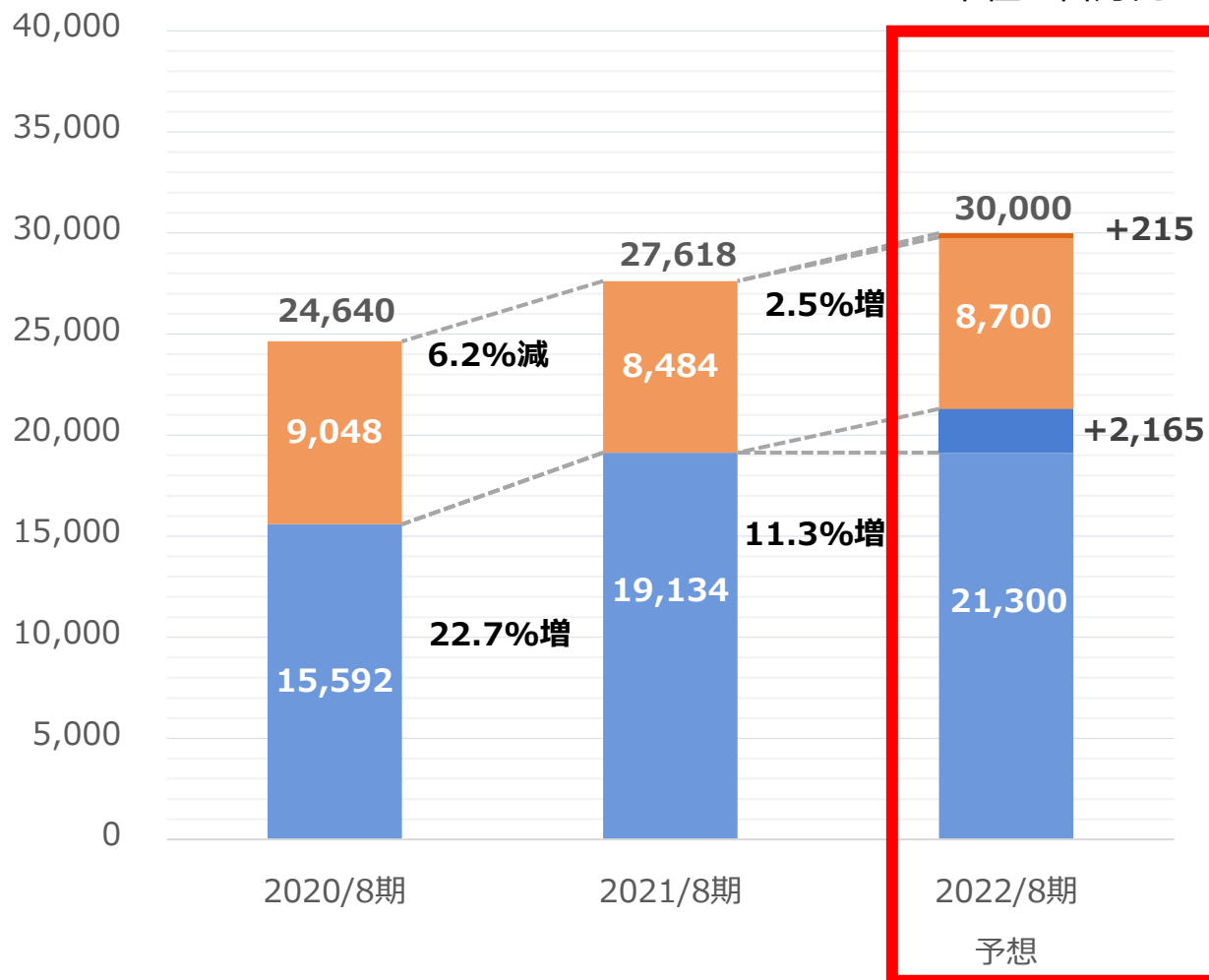
## (2) 海外展開

### ◎パッケージで工法を提案、世界市場で工法普及を加速

- ブラジル鉱滓ダム防災対策工事に向け、具体的な案件に対して現地企業への工法提案を強化
- オーストラリアでのシドニーフィッシュマーケット再開発プロジェクトにおいて圧入施工が進む

# 業績予想－セグメント別売上推移

単位：百万円



■ 建設機械事業 ■ 圧入工事業

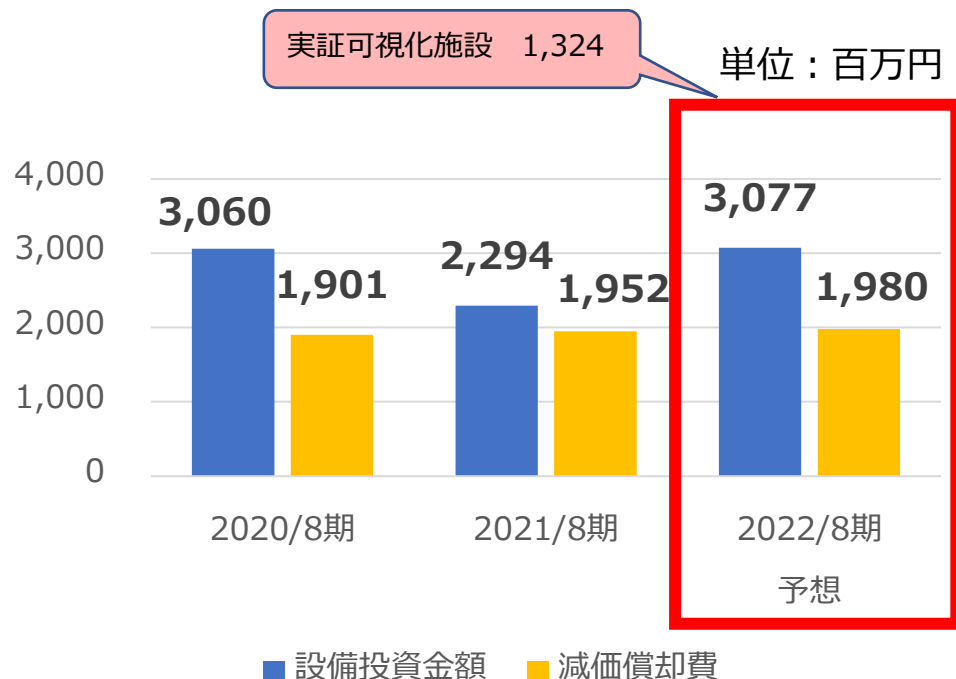
◇ 建設機械事業  
2,165百万円増

国内外でのインプラント工法の採用拡大によって圧入機の販売が増加見込み。

◇ 圧入工事業  
215百万円増

インプラント工法の受注が堅調に推移。

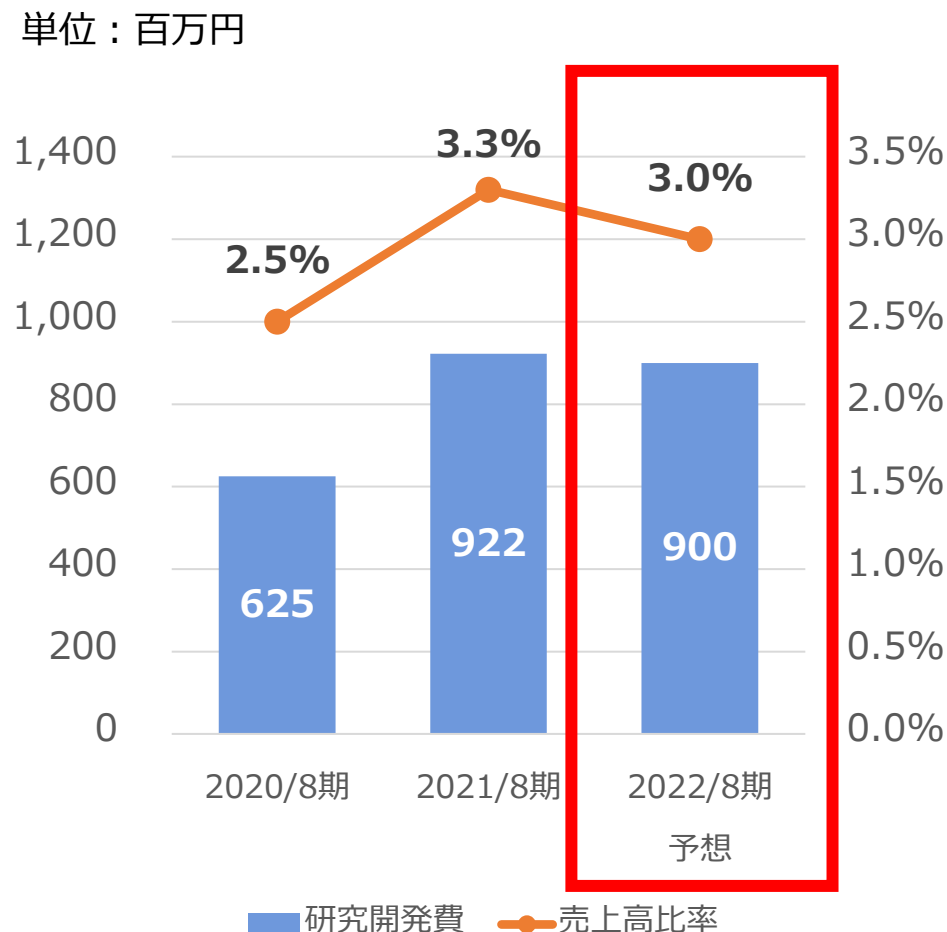
## ◎ 設備投資、減価償却費



### 設備投資内訳

	2020/8期	2021/8期	2022/8期 予想
レンタル・デモ用機械	1,501	1,220	1,297
事務所、工場等施設	1,004	739	1,379
その他	555	335	401
合計	3,060	2,294	3,077

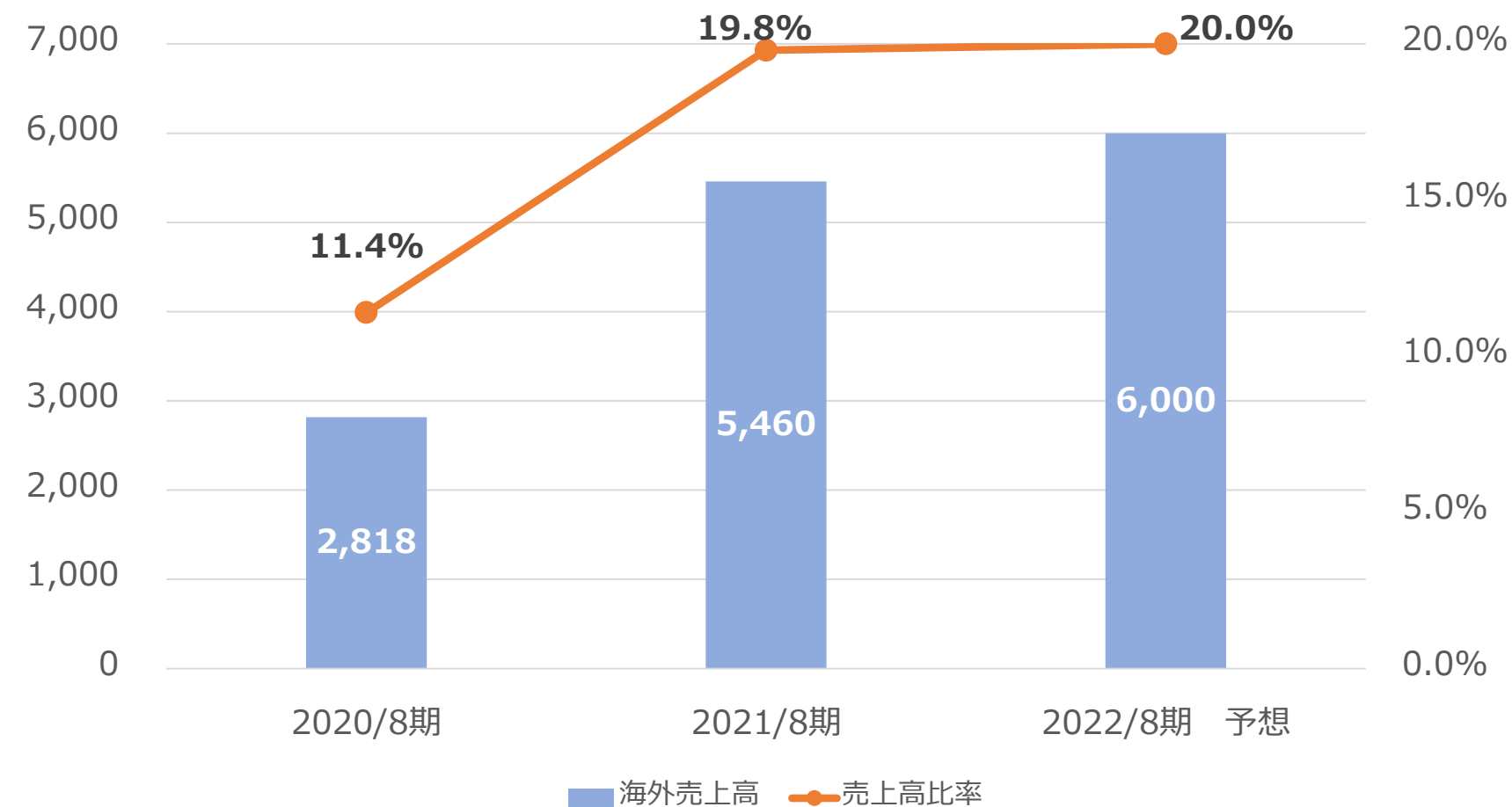
## ◎ 研究開発費



# 業績予想 – 海外売上の推移



単位：百万円



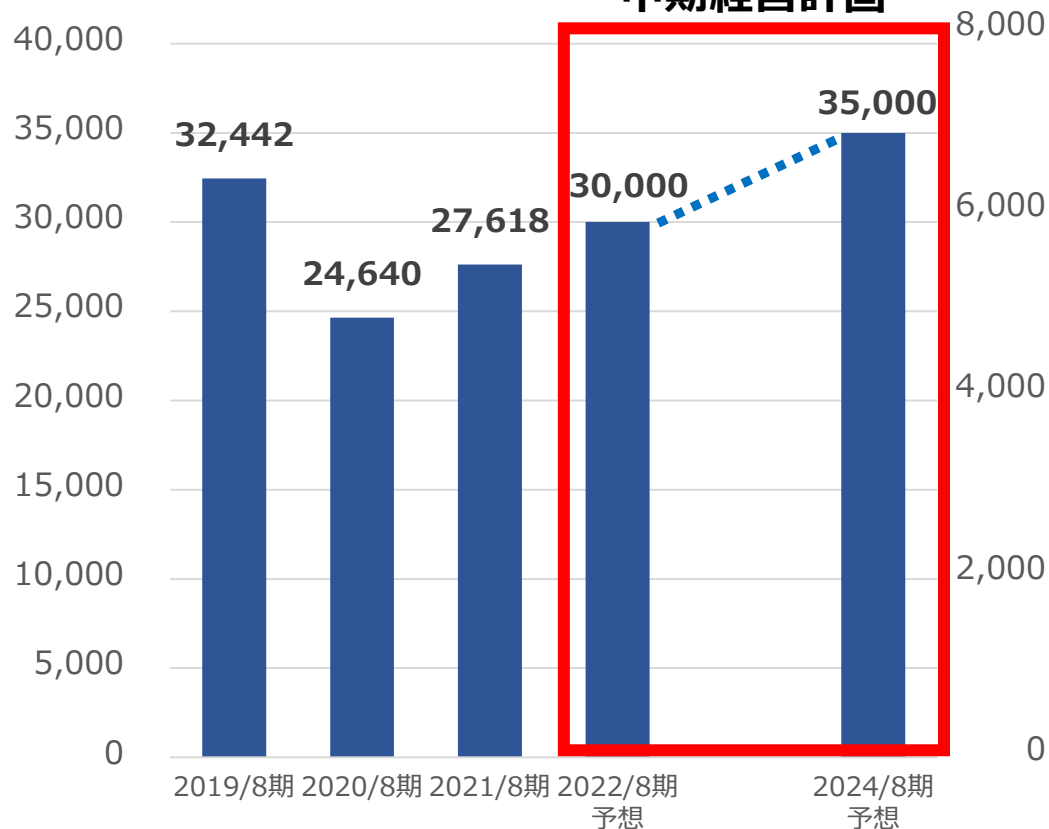
# 業績予想 – 中期経営計画の進捗



【売上高】

単位：百万円

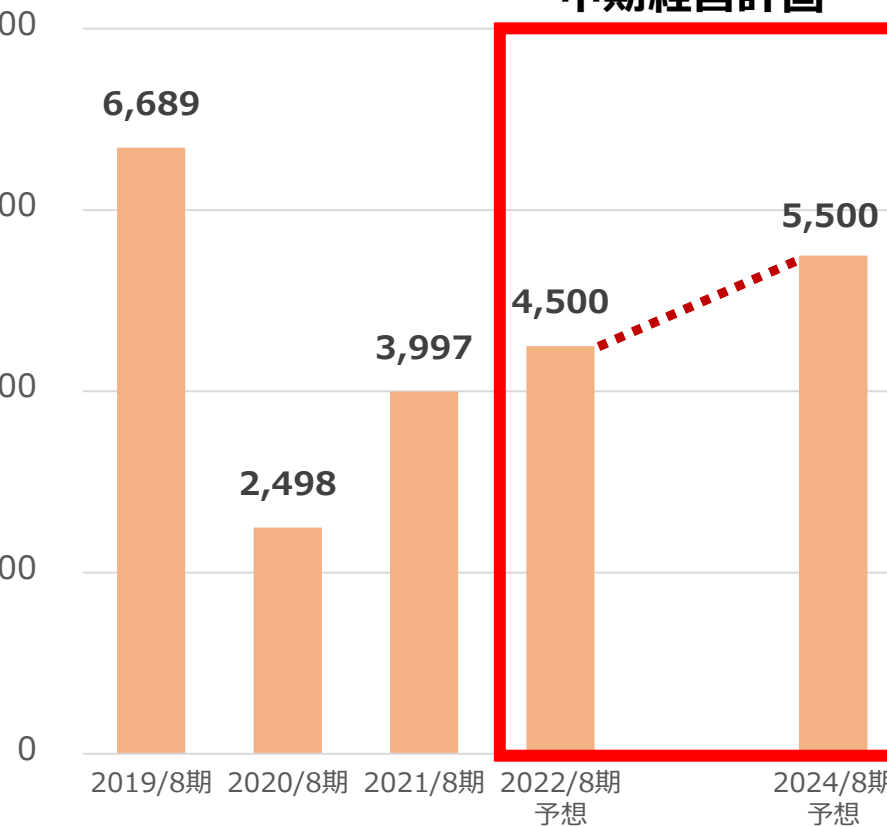
中期経営計画



【営業利益】

単位：百万円

中期経営計画



# 株主還元



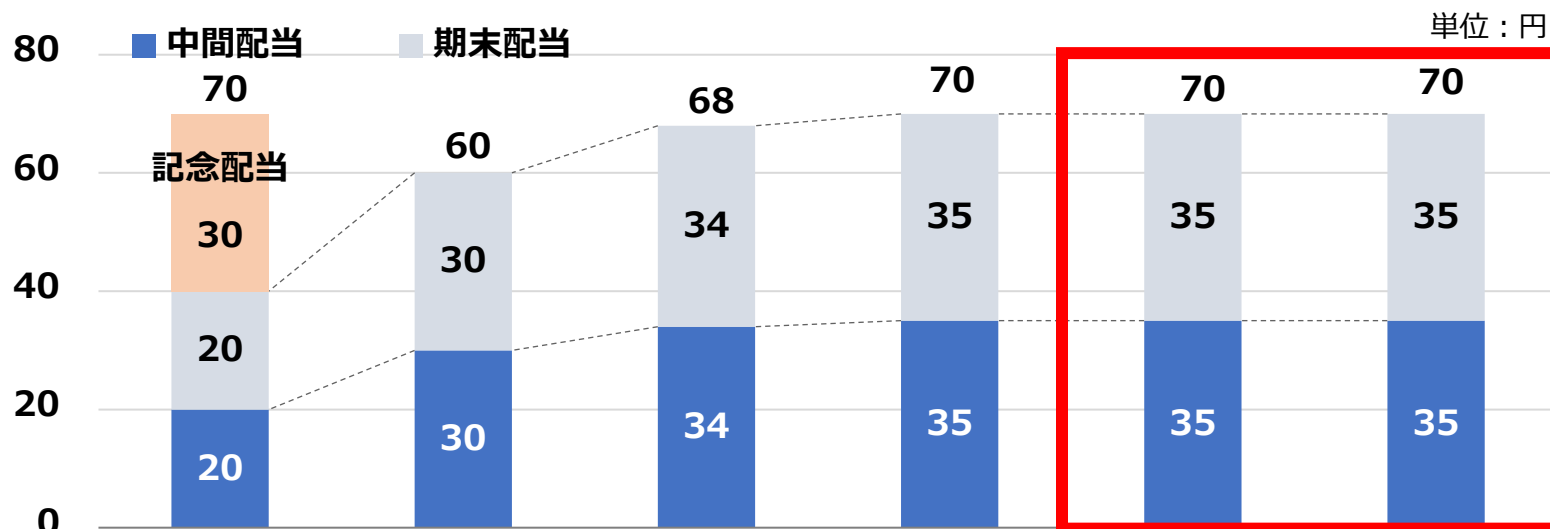
2021/8期

第2四半期配当金…普通配当 35円  
 期末配当金 …普通配当 35円



2022/8期

第2四半期配当金…普通配当 35円  
 期末配当金 …普通配当 35円 (予想)



	2017/8期	2018/8期	2019/8期	2020/8期	2021/8期	2022/8期予想
当期純利益 (百万円)	3,671	4,151	4,571	1,400	3,073	3,200
1株当たり純利益 (円)	146.35	155.75	168.80	51.28	112.22	116.69
配当性向 (%)	47.8	38.5	40.3	136.5	62.4	60.1
純資産配当率 (%)	3.5	5.7	4.8	5.1	5.0	4.8

※2017/8期 第2四半期配当金…普通配当 20円 記念配当10円 (創業50周年記念配当)  
 期末配当金 …普通配当 20円 記念配当20円 (東証第一部上場記念配当)